



MORITA GROUP

MORITA REPORT 2009

株主・投資家のみなさまへ

第77期中間報告書

2009年4月1日から2009年9月30日まで



2009年度グッドデザイン賞受賞
「キッチンアイ」住宅用消火器



GOOD
DESIGN
2009

MURITA

証券コード:6455

モリタ トピックス

■「古い消火器回収専用フリーダイヤル」 の開設

消火器は非常に高い圧力で中の消火薬剤を噴出する構造になっているため、経年劣化により容器にさびや傷があると、消火器は圧力に耐えられずに破裂する可能性があります。消火器にも寿命があり、その耐用年数は原則、製造年より8年で、モリタ防災テックでは、以前より古い消火器の回収に取り組んでおり、毎年約50万本を回収しています。

このたび、さらに積極的に回収を進めるため、「古い消火器回収専用フリーダイヤル」を開設いたしました。

【専用フリーダイヤル】 0120 - 936 - 479

受付時間：平日 9:00～12:00 13:00～17:00

回収拠点：モリタ防災テック・宮田工業の各拠点及び
販売代理店



腐食が進んだ消火器

回収された消火薬剤は、再びエコマーク認定消火器「エコビナス」の消火薬剤として再利用される一方、消火薬剤から肥料原料を生み出す技術を開発し、農林水産省から副産複合肥料「モリタ1号」として肥料登録の認可を受けるなど、環境保全にも取り組んでいます。

■ 住宅用消火器「キッチンアイ」が「グッドデザイン賞」を受賞（表紙写真）

グループ会社の宮田工業株式会社が発売しております住宅用消火器「キッチンアイ」が2009年度グッドデザイン賞を受賞しました。従来の消火器のイメージを一新し、お住まいのどこに置いても違和感のない4色のバリエーションを揃え、インテリア感覚で設置できるようにいたしました。

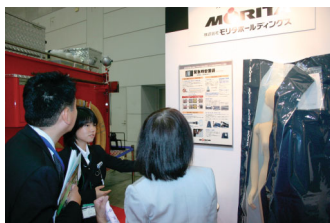
また、この「キッチンアイ」の消火薬剤は「お酢」を主成分に、厚生労働省に認可された安全な食品原材料だけでつくられているので、身体にやさしく安全です。薬剤が液体のため、炎を狙って確実に消火でき、粉末消火器と比べ飛散が少なく、周囲を汚さず後片付けも簡単です。

■ エコテクノ2009に出展！

今年10月21日～23日、西日本総合展示場（福岡県北九州市）にて開催の「エコテクノ2009」に当社グループは初出展しました。この展示



会は、地球環境時代にふさわしい環境保全・エネルギー技術を一堂に紹介し、地域産業界の環境意識の高揚と環境ビジネスの健全な発展を図ることを



を主旨として開催され、今回で14回目となります。当社グループも「エコ」を重要な開発視点と捉えた製品開発に取り組んでいますが、今回は以下の4製品を展示しました。

『Miracle CAFS Car (ミラクル・キャフス・カー)』、『エコビーンラス』、『モリタ1号』、『緊急時安置袋』(大災害時に多くの犠牲者が出た場合に遺体を腐敗から守る)

なかでも、今回の展示の目玉となったのはMiracle CAFS Car。「CAFS (Compressed Air Foam System)」とは、水を泡に置き換えることで水分の表面積を大きく確保し、水分の気化熱を有効に利用して冷却するシステムです。これによって水の表面積は極大化し、少量の水での消火活動が可能となりました。

そして、その性能を立証するため三重県伊賀市の当社上野工場において、ミラクル・キャフス・カーによる車両火災消火実験を開催しました。この実験は、車2台を準備し、水とCAFSでの消火能力を検証する実験で、それぞれの消火までの時間と使用水量の比較を行ないました。結果は時間・水量ともCAFSによる優位性をまざまざと見せつけるものでした。



また、この実験では、NHKBSハイビジョン番組「アインシュタインの眼」でも取り上げられ、全国の消防関係者が注目することとなりました。

トップメッセージ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社第77期の中間報告書をお届けするにあたり、営業の概況についてご報告申し上げます。

営業の概況

当第2四半期におけるわが国経済は、依然として不況の底が見えない状態が続いており、一部に回復の兆しはあるものの、急激な円高の進行等により先行きの不透明感から企業の投資意欲は一気に冷え込んでおり、今後もしばらくはこの厳しい状況が続くものと思われま

す。このような状況の下、当社は、昨年10月1日に持株会社へ移行し、グループの収益力強化、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当第2四半期の経営成績につきましては、売上高は前年度第3四半期からの宮田工業株式会社の連結子会社化により、前年同期比4,172百万円増加し、20,449百万円(25.6%増)となりました。一方、損益面では、消火器・消火設備部門及び産業機械部門の需要の落ち込み等により、380百万円の営業損失を計上することとなり、経常損失は352百万円となりました。当第2四半期純損益は株式市場の下落による投資有価証券評価損等の計上により前年同期比404百万円減少して654百万円の四半期純損失となりました。

なお、当社グループのセグメント別では、防災関連事業の売上高は13,339百万円、営業損失は152百万円となりました。環境関連事業の売上高は5,487百万円、営業損失は28百万円となりました。また、その他事業の売上高は1,622百万円、営業損失は192百万円となりました。

今後の見通し

以上のとおり、当第2四半期における当社グループの業績は非常に厳しいものとなりました。今後も設備投資の抑制傾向が続くなか、消火器・消火設備部門や産業機械部門は引き続き低調に推移するものと思われませんが、一方で、消防ポンプ部門は補正予算により、消防自動車の需要が期初予定より大幅に増え、売上・利益とも比較的堅調に推移する見込となっております。このような状況にあって、当社グループは、より一層のコスト削減及び生産効率化を強力に推進し収益確保を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年11月

代表取締役社長 中島 正博



連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (平成20年9月30日現在)	当第2四半期 (平成21年9月30日現在)	前 期 (平成21年3月31日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産	24,744	31,059	37,178
固 定 資 産	35,024	37,585	37,131
資 産 合 計	59,768	68,644	74,310
負 債 の 部			
流 動 負 債	21,688	24,190	29,506
固 定 負 債	10,057	15,501	15,453
負 債 合 計	31,745	39,692	44,960
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	27,495	30,062	29,798
資 本 金	4,746	4,746	4,746
資 本 剰 余 金	4,364	3,743	4,362
利 益 剰 余 金	20,884	22,539	23,400
自 己 株 式	△2,500	△967	△2,711
評 価 ・ 換 算 差 額 等	236	△1,432	△1,935
その他有価証券評価差額金	453	181	△269
繰延ヘッジ損益	△5	13	△4
土地再評価差額金	△244	△1,600	△1,600
為替換算調整勘定	33	△26	△61
少数株主持分	291	322	1,486
純 資 産 合 計	28,022	28,952	29,349
負 債 及 び 純 資 産 合 計	59,768	68,644	74,310

● 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前 期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売 上 高	16,277	20,449	56,704
売 上 原 価	12,133	15,669	44,794
売 上 総 利 益	4,143	4,779	11,910
販売費及び一般管理費	4,295	5,160	9,526
営 業 利 益	△152	△380	2,383
営 業 外 収 益	258	212	710
営 業 外 費 用	104	185	310
経 常 利 益	0	△352	2,783
特 別 利 益	206	55	323
特 別 損 失	366	290	1,594
税金等調整前四半期 (当期)純利益	△159	△587	1,512
法 人 税 等	92	77	246
少 数 株 主 利 益	△3	△10	147
四半期(当期)純利益	△249	△654	1,119

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	前 期 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,722	△4,551	2,269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△886	△561	△3,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,674	△407	6,492
現金及び現金同等物の増減額	△934	△5,521	5,252
現金及び現金同等物の期首残高	3,947	9,200	3,947
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,012	3,679	9,200

会社の概要

(平成21年10月1日現在)

■概要

商号	株式会社モリタホールディングス
創業	明治40年4月23日
設立	昭和7年7月23日
資本金	47億4,612万円
大阪本社	大阪市生野区小路東5丁目5番20号
東京本社	東京都港区西新橋3丁目25番31号
事業内容	グループ各社の事業活動の支配・管理および管理 間接業務の受託

■グループ会社

株式会社モリタ	兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 〔はしご車、消防ポンプ車、その他各種消防 車両ならびに特殊車両の製造販売〕
株式会社モリタ防災テック	東京都港区西新橋3丁目25番31号 〔粉末ABC消火器をはじめ、その他各種防 災機器の販売、防災設備の設計施工なら びに保守点検〕
株式会社モリタ環境テック	千葉県船橋市小野田町1530番地 〔リサイクル処理施設、その他各種ゴミ処理 施設の設計施工ならびに各種大型油圧機 械の製造販売〕
株式会社モリタエコノス	大阪府八尾市神武町1番48号 〔衛生車、塵芥車等の環境保全車両の製造、 販売〕
株式会社モリタテクノス	大阪市生野区小路東5丁目5番20号 〔消防車・救助用資機材等のアフターサー ビス・メンテナンスならびに電子応用機械 器具・情報処理機械器具の製造、販売〕
宮田工業株式会社	神奈川県茅ヶ崎市下町屋1丁目1番1号 〔消火器を中心とした消火関連機器、消火 装置、その他各種防災機器・設備ならびに 各種自転車の製造、販売〕

株式会社 モリタ総合サービス	大阪市生野区小路東5丁目5番20号
株式会社 アルボ	静岡県磐田市上神増1479-1
株式会社 モリタユージー	東京都千代田区神田須田町2丁目3番地5
株式会社 モリタエンジニアリング	大阪府八尾市神武町1番48号
株式会社 北海道モリタ	札幌市東区苗穂町13丁目2番17号
鹿児島森田ポンプ株式会社	鹿児島市松原町12番32号
株式会社 モリタ東洋	三重県伊賀市佐那具町金神塚1700番地の2
南京晨光森田環保科技有限公司	中国南京市江寧經濟技術開發区 天元中路188号
四川森田消防裝備製造有限公司	中国四川省成都市温江区成都海峽兩岸科技園新華大道一段8号
康鴻森田(香港)有限公司	香港中環夏慤道10号和記大厦1909室
MORITA VIETNAM COMPANY LTD.	Minh Duc Commune, My Hao District, Hung Yen Province, Vietnam

株主メモ

■ 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.morita119.com/kohkoku/index.html
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
上場証券取引所	東京証券取引所 大阪証券取引所

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛をお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.morita119.com>



モリタオリジナルグッズ通販サイト
「モリタネットショップ」

<http://morita119-netshop.com/>

人と地球のいのちを守る

MORITA

株式会社 **モリタホールディングス**

大阪本社 〒544-8585 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 ☎06-6756-0100
東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号 ☎03-5777-5777

<http://www.morita119.com>



環境に配慮して大豆油
インキで印刷しています。



この冊子はユニバーサルデザイン (UD) 書体を使用し、
弱視・老眼等視力の低下にお悩みの方にも読みやすいよう
配慮をしています。